

2022 年度事業実績報告及び 2023 年度事業計画

〔保健予防課〕

2022 年度事業実績報告

- (1) 精神保健事業の推進（計画：基本目標 1-目標 1-施策 2）
- ① 地域精神保健福祉連絡協議会のオンライン開催
 - ア. 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けて協議会を開催しました。
 - イ. 当協議会の専門部会では、治療中断や長期入院者の地域移行について検討を行いました。
 - ② ひきこもり支援のネットワークづくり
 - ア. 各関係機関との顔のみえる関係づくりに努め情報共有等を行いました。
- (2) 予防接種率の向上（MR I 期）（計画：基本目標 1-目標 1-施策 3）
- ① 予防接種対象者に対する個別勧奨及び個別接種の実施
 - ② 予防接種スケジュール管理サービス
（わくわくワクチンプラスの提供と周知）
 - ・ 接種目標 95%以上に対して、接種率 99.1%を達成しました。
- (3) 感染症予防（計画：基本目標 1-目標 1-施策 3）
- ① 感染症予防に関する普及啓発
 - 市民や社会福祉施設等の職員が日頃から感染防止および感染拡大の防止に努められるよう、普及啓発を実施しています。
 - ア. 新型コロナウイルス感染症を含む感染症の発生状況や感染対策について、ホームページや広報等を活用して普及啓発を随時行いました。
 - イ. 町田市訪問看護ステーション連絡会等における集団生時対応についての説明
 - 新型コロナの影響により対面での会議はありませんでしたが、オンラインで参加して、感染症対策を含む情報発信を実施しました。
 - ウ. 社会福祉施設職員を対象とした感染症セミナーを開催
 - 新型コロナウイルス感染症の感染急拡大により開催はありませんでしたが、新型コロナウイルス感染症における発生時対応の機会を活用して、施設の特性を考慮した対応を実施しました。

(4) 災害や感染症などの大規模発生時への備え（計画：基本目標 2-目標 2-施策 1

① 医療機関が主催する感染症対策会議への参加

医療機関が主催する会議に専門職が出席して、感染症に係る情報交換及び実践訓練としての防護服着脱訓練を医療機関と合同で行いました。平時から顔の見える関係性及びネットワークを構築する一助としました。

ア.参加回数 年 7 回

イ.合同訓練への参加 年 1 回

(5) 栄養・食生活・食育の実践（計画：基本目標 1-目標 2-施策 2）

① 栄養・食生活

ア.デジタルサイネージや SNS 等を活用して、減塩や野菜摂取について普及啓発しました。

イ.市内飲食店において、トレーマットを活用し食事のバランスについて普及啓発を行いました。

ウ.市内の特定給食施設巡回において、施設利用者の給食の減塩について指導を行いました。

② 食育の実践

ア.動画を活用した食育講演会をユーチューブ町田市公式チャンネルにおいて配信しました。

イ.市内の農家と飲食店と連携し、野菜の収穫体験や生産者との交流を通して、食や農業の理解を深める食体験事業を実施しました。

ウ.民間企業や相模原市と連携し、野菜レシピブックを作成しました。市内のスーパー等に設置し、食に関する環境を整えました。

エ.高齢者福祉課と連携したフレイル予防のための栄養相談会や、子ども家庭支援センターと連携した子育て支援のヘルパー向け食育講座を実施し、高齢者や子供に向けた食育の推進を進めました。

(6) 歯と口の健康づくり推進（計画：基本目標 1-目標 2-施策 6）

① 高齢者歯科口腔機能健診の普及啓発

「まちだお口を元気にするトレーニング ロトレ」の動画及びリーフレットを活用し、高齢者施設や自主グループでの活動に情報提供を行っています。

ア.対象者への普及啓発

・市内各ふれあい館：ミニ講座を行い、オーラルフレイル及び高齢者歯科口腔機能健診の普及啓発を行いました。（6 か所 10 回）

・自主グループ：動画内容のミニ講座を実施し、DVD やリーフレットを配布しました。（32 団体 2950 枚のリーフレットを配布）

② ライフコースアプローチに基づく口腔保健の普及啓発

イベントスタジオや市立図書館コラボなど、ライフコースにアプローチする口腔ケアやオーラルフレイル予防などの普及啓発を行っています。

ア. イベント等を通じた普及啓発：13回

イ. SNS等を活用した普及啓発：Twitter、Instagramでの定期配信（32回）、町田マルイ・モディでのデジタルサイネージの活用（2回）

（7）妊娠期から子育て期までの継続した相談機会と支援の提供（基本目標1-目標3-施策1）

① 出産・子育てしっかりサポート事業

全ての妊婦を対象に専門職が面接を実施し、心身や家庭の状況を確認し、ニーズ等についてはサービス等情報を提供しています。また、心身の不調や育児不安等支援を必要とする方に対しては、支援計画書を作成し関係機関と連携し対応しました。

ア. 件数

面接 2108名

支援計画書作成 172名

（8）乳幼児及び保護者の健康の保持及び増進（計画：基本目標1-目標3-施策2）

① 乳幼児健康診査

年齢に応じた健康診査を実施し、乳幼児の健康状態、発育、発達面を適切に確認しました。

ア. 受診率

3～4か月児健診 98.3%

1歳6か月児健診 94.5%

3歳児健診 93.9%

② 産後ケア事業

出産後、医療機関などの施設もしくは助産師による訪問により、お母さんや赤ちゃんのケア、授乳指導、育児相談を行いました。

ア. 実施機関

宿泊型 10施設

日帰り型 10施設

アウトリーチ型 14名

イ. 利用状況

申請者 707名、利用者 311名

利用延べ日数

宿泊型 650日

日帰り型 157日

アウトリーチ型 299日

(9) 健康づくり推進員の自主活動参加者総数（計画：基本目標1-目標1-施策1）

健康づくり推進員は、市と協力しながら「自分の健康は自分で守る」という意識の向上を図ること及び市民の自発的な健康づくり活動の推進と地域づくりを目指すため、時代にあわせて変化していく健康づくりの意味について、市とともに考えながら地域に根ざした協働活動を行っています。2020年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年実施している「総会」、「健康づくり推進員研修会」等は中止としています。

・2022年度健康づくり推進員数：165名

(10) 新型コロナワクチン接種の実施（計画：基本目標1-目標1-施策3）

- ① 町田市医師会と連携し、最大約120か所以上の医療機関で接種できる体制を確保しました。また、医療機関が休診の土日や夜間でも接種できるよう、市内10か所の公共施設等において集団接種を実施しました。
- ② 接種券の発送や接種時期などについて、ホームページ、広報特別号及びSNSなど様々な広報媒体を活用し、市民にわかりやすく適切なタイミングで情報提供を行いました。

2023 年度事業計画及び進捗状況

(1) 精神保健事業の実践（計画：基本目標 1 - 目標 1 - 施策 2）

① 地域精神保健福祉連絡協議会

ア. 前年度同様、精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けて検討していきます。

② ひきこもりネットワーク会議

ア. 引き続き連携を促進していくために、年 2 回会議を開催します。

(2) 予防接種率の向上（MR I 期）

（計画：基本目標 1 - 目標 1 - 施策 3）

① 予防接種対象者に対する個別勧奨及び個別接種の実施

② 予防接種スケジュール管理サービス（わくわくワクチンプラス）の提供と周知

(3) 感染症対策（計画：基本目標 1 - 目標 1 - 施策 3）

① 感染症予防に関する普及啓発

市民や社会福祉施設等の職員が日頃から感染防止および感染拡大の防止に努められるよう、普及啓発を実施します。

ア. ホームページや広報などを活用して、感染症予防に関する情報を発信します。

イ. 各種会議への参加を通して、感染症予防に関する情報発信を行います。

ウ. 社会福祉施設に向けた普及啓発を実施します。

エ. 感染症の普及啓発月間に合わせて、普及啓発の強化に取り組みます。

(4) 新興感染症対策（計画：基本目標 2 - 目標 2 - 施策 1）

① 医療機関が主催する感染症対策会議への参加

医療機関が主催する会議に専門職が出席し、感染症に関連する情報交換や実践訓練により、平時から顔の見える関係性を構築及び推進します。

ア. 感染対策構造加算会議への参加

イ. 感染対策向上加算会議における合同訓練への参加

(5) 栄養・食生活・食育の実践（計画：基本目標 1 - 目標 2 - 施策 2）

① 栄養・食生活

ア. デジタルサイネージや SNS 等を活用して、朝食や野菜摂取について普及啓発します。

イ. 市内飲食店と、食生活改善普及運動月間の取り組み（野菜摂取やカルシウム摂取について）を行います。

ウ.市内の特定給食施設巡回において、施設利用者の給食の減塩について指導を行います。

②食育の実践

- ア.6月の「食育月間」において、庁内や民間企業等と横断的な取り組みを行います。
- イ.町田市食育ボランティアが保育園等から活動依頼を受け、地産地消等の食育の取り組みを行います。
- ウ.市内の農家と飲食店と連携し、野菜の収穫体験や生産者との交流を通して、食や農業の理解を深める食体験事業を実施します。
- エ.民間企業や相模原市に加え、大学も参画し、野菜レシピブックを作成します。市内のスーパー等に設置し、食に関する環境を整えます。

(6) 歯と口の健康づくり推進（計画：基本目標 一目標 一施策）

①生涯にわたる歯と口の健康づくりを図るため、ライフコースごとの特性を踏まえた歯科口腔保健情報を発信します。

ア.対象者への普及啓発

- ・ふれあい館や自主グループで、オーラルフレイル予防のミニ講座や口トレの普及啓発を行います。
- ・成人期に対するアプローチとして妊婦のパートナーや、乳幼児を持つ保護者に歯科口腔健康診査を周知します。

イ.正しい知識・情勢の周知・意識向上につながる普及啓発

- ・イベントスタジオや市立図書館コラボ、SNS やデジタルサイネージを活用した普及啓発を行います。

(7) 妊娠期から子育て期までの継続した相談機会と支援の提供（基本目標1-目標3-施策1）

①出産・子育てしっかりサポート事業

全ての妊婦を対象に専門職が面接を実施し、心身や家庭の状況を確認し、ニーズ等についてはサービス等情報を提供しています。また、心身の不調や育児不安等支援を必要とする方に対しては、支援計画書を作成し関係機関と連携し対応しています。

ア.件数（5月末時点）

面接 462名

支援計画書作成 26名

(8) 乳幼児及び保護者の健康の保持及び増進（計画：基本目標1-目標3-施策2）

①乳幼児健康診査

年齢に応じた健康診査を実施し、乳幼児の健康状態、発育、発達面を適切に確認しています。

ア. 受診率（5月末時点）

3～4か月児健診	98.8%
1歳6か月児健診	98.0%
3歳児健診	92.3%

② 産後ケア事業

出産後、医療機関などの施設もしくは助産師による訪問により、お母さんや赤ちゃんのケア、授乳指導、育児相談を行っています。

ア. 実施機関

宿泊型	11施設
日帰り型	9施設
アウトリーチ型	14名

イ. 利用状況（4月末時点）

申請者70名、利用者45名

利用延べ日数

宿泊型	71日
日帰り型	16日
アウトリーチ型	25日

（9）2023年度も新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、「総会」、「健康づくり推進員研修会」等は中止としました。

健康づくり推進員は町内会・自治会にて自主活動を実施しています。

・2023年度健康づくり推進員数：170名

（10）新型コロナワクチン接種の実施（計画：基本目標1-目標1-施策3）

①国の方針に基づき5月から重症化リスクの高い高齢者等を対象に接種を実施しています。さらに9月以降、追加接種可能な全ての方を対象に接種を実施していきます。

②安心してワクチンを接種するかどうかの判断ができるよう、各種広報媒体を活用することにより、市民にわかりやすい情報提供を行います。